

エンドピース酸洗浄槽におけるバスケットの一部変形について
(経過報告)

1. 事象発生日時

平成19年10月11日(木) 15時30分

2. 事象発生場所

再処理工場 前処理建屋

3. 事象の状況

平成19年10月1日、21時59分、エンドピース酸洗浄槽のバスケットを上端位置から下降させていたところ「バスケット下降時間超過」注意報が発報し、上端位置付近で停止した。

手動運転にてバスケットを昇降させようとしたが、その可動範囲は限定されていた。そこで状況確認のため、カメラを使用してエンドピース酸洗浄槽内部の点検を行い、バスケットの扉が変形していること及びエンドピース酸洗浄槽底部に下部エンドピースがあることを確認した。(10月5日)

このため、直ちに安全に影響するおそれはないが、アクティブ試験中でもあり、モックアップ設備等を使用し、慎重に手順の確認等を行った上で補修することとした。

4. 原因

現在調査中。

5. 復旧予定

10月下旬(予定)

6. 再発防止対策

原因調査結果を踏まえ、検討したうえで改めて報告する。

以上